

ごあいさつ

本校は、明治8年「東野村浜松積立舎分校」として創立され、古くから地域の人々に大切に見守られながら、脈々と歴史を重ねてきた学び舎です。豊かな自然に囲まれた学校には、子供たちの明るく、元気な姿が日々溢れています。

本年度、木原小学校長として赴任してまいりました。教頭時代にもお世話になった本校に勤務させていただくことになり、とても深いご縁を感じさせていただいております。保護者や地域の皆様との連携・協働を図りながら、子供たちの成長のために尽力してまいります。よろしくお願いいたします。

さて、木原小学校では、学校教育目標を「自らをきりひらくたくましい児童の育成」とし、「自ら行動し学び合う」「思いやり協働する」「心身ともに健康でやりぬく」児童を目指します。また、「基礎的・基本的な知識及び技能」「論理的思考力・表現力」「自信・主体性・協働性」を目指す資質・能力に設定し、その育成に取り組んでまいります。そのために、これまで積み上げてきた実践を基盤とし、小規模校の強みを生かした指導や日々の取組を鋭意進めてまいります。

本年度、1年生児童2名を迎え、全校児童16名でスタートいたしました。現在本校で児童が笑顔で元気に過ごし、様々な教育活動を進めることができているのはこれまで多くの学校関係者の皆様が行ってこられた様々な努力の結果です。そのバトンを受け継ぎ、全教職員一丸で教育活動を進めていきます。職員一同、木原小学校にご縁をいただきましたことに感謝し、地域の宝である子ども達が、力を存分に発揮し、自らの力を伸ばし、将来大きくはばたいていくことができる基礎づくりに邁進いたします。皆様には、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

令和7年4月
三原市立木原小学校長 村上 信孝